



様式第6号（第6条関係）

令和2年4月27日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

会 派 名
代表者氏名 小林 純子
経理責任者氏名 小林 純子

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

（単位：円）

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	120,000	10,000円×12カ月
合 計	120,000	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
調査研究費	16,220	情報公開コピー代、弁護士法務相談料
研修費	8,690	研究会年会費、交通費
資料作成費	7,800	一般質問の資料コピー代
資料購入費	48,990	書籍・新聞等の購入費、雑誌・ウェブ版専門誌の購入費
広報費	35,060	ホームページ管理費、広報誌の新聞折込料（70,478円の内35,060円を充当）
公聴費	3,240	議員活動報告会の会場費（穂高公民館会議室の使用料）
合 計	120,000	※支出総額は155,418円

2 収入支出差引残高 0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況（別紙）を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求による調査活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・情報公開請求は次の機関に対して行った。 安曇野市 安曇野市農業委員会 (北安曇郡池田町)
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。 北安曇郡池田町に対する情報公開請求は、当時(2019年5月)、池田町民に限られていたため、安曇野市民の私は請求することができなかった。しかし、このことをきっかけに、条例改正がされ、だれでも情報公開請求ができるようになった。 以下は、情報公開請求の主な内容 ・やまびこ学園運営委託に係わる文書 ・県が実施する「ICTを活用して保育園の業務効率化を目指す実証実験」として、安曇野市のアルプス認定こども園と有明の森認定こども園で行われた実証実験に係わる文書 ・上水道の水源5カ所の水質検査(農薬にかかわる120項目に関するもの)に係わる文書 ・庁内セクハラ事件の調査会に係わる文書 *経費について ・情報公開文書コピー代 6,220円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	調査活動の一環として弁護士に相談	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	住民訴訟判決を市政に反映させるため、法務の基礎知識を得ること。	
活動の概要	日時	2019年5月11日の午後4時半
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年(行ウ)第17号公金支出金返還請求事件の判決について、原告として、議員として正確な理解を得るために浅川清実弁護士に相談した。 ・事務所へ出向いての相談は2回、ほかメールでの相談。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<p>この住民訴訟は原告敗訴ではあったが、農地法違反があったなど、原告の主張が認められた点があったので、市政の改善につなげたいと考えあえて控訴しなかった。しかし、市は裁判所の判断を曲解したまま農地法違反等を認めないため、法務の基礎知識を得たうえで市を説得する必要を感じた。</p> <p>浅川弁護士のほか、中島嘉尚弁護士、宮田旭弁護士にも相談、指導を受けた。</p> <p>農振法については市の事務であることから、職員が職務執行の上で違法行為を行ったという司法判断を、市はどう受け止め今後の市政運営に臨むのか、しっかり見届ける必要を感じている。</p> <p>*経費について ・弁護士相談料 10,000円(振込手数料は充当せず)</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	みどりネット信州政策研究会への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「持続可能な社会」を目指し、環境、人権、平和、市民の権利などについて調査研究、政策提言、広報活動を行うため。	
活動の概要	日時	① R元年5月23日(金) 午前10時～午後4時 ② H30年8月9日(金) 午後1時半～10日(土) 午前11時 ③ H31年2月3日(月) 午後1時半～4時半
	研修先・主催者等	主催：みどりネット信州
	報告内容・実施したこと。	① 新人議員向けサポート講座(安曇野市きぼう) ② 学び合い・語り合い合宿・研究会と小水力発電視察(大町市) ③ 国の重点予算と地方財政計画(安曇野市きぼう) 講師：井奥雅樹氏
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	・みどりネット信州は、県内各地の地方議会の議員や一般市民が、自主的に集まり勉強する貴重な場となっている。運営役員として関わっており、年間4～5回の政策研究会の企画を担当している。 ・統一地方選挙後の新人議員のためのサポート講座は、会員が講師となり、自らの議員経験から具体的、実践的な内容の学びを提供し、好評であった。 ・地方財政計画や予算審査のポイントについて、高砂市議でもある井奥雅樹氏から学んだが、受講者の自治体それぞれの事情にも話が及びたいへん勉強になった。 *経費について ・みどりネット信州年会費 5,000円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	県自然保育推進議員連盟の研究会に参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	信州型自然保育認定制度（通称信州やまほいく）の更なる進展に向け、調査研究、政策提言、広報活動を行うため。	
活動の概要	日時	① R元年5月28日（火）午前2時～午後5時半 ② R元年9月24日（火）午後3時～4時半
	研修先・主催者等	主催：県自然保育推進議員連盟
	報告内容・実施したこと。	① 県自然保育推進議員連盟の準備会（長野県庁） ・県の自然保育所管課長と担当者からレクチャーを受ける ② 県自然保育推進議員連盟設立総会（長野県庁） ・基調講演 講師：竹内池田町教育長
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・合併前の穂高町にも野外保育園があり注目してきたが、自然体験や野外体験を通じて、心ゆくまで遊び、その遊びを通じて数値ではとらえられない力（非認知能力）を身につけることの重要性が、時代の要請ともなってきたと感じるこのごろである。 ・長野県は、自然保育推進のために、信州型自然保育認定制度（通称信州やまほいく）を2015年よりスタートさせたが、それより遡ること1998年には、長野県で初めての民間団体による自然保育園（野外保育園）が自主保育の形で始まっている。安曇野市においても、ほぼ同時期から民間で野外保育の取り組みがはじまっており、先進地として注目されている。自然保育の価値を理解し、更なる進展のための政策提案を行う議会・議員の役割を担っていこうという趣旨で県自然保育推進議員連盟が発足した。 *経費について ・交通費 3,690円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	議会一般質問の資料作成	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議会一般質問の資料を作成し、理解の助けとするため。	
活動の概要	日時	2019年6月19日の一般質問に使用
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・6月定例議会一般質問のために資料を作成し、質問内容について理解の助けとなるよう本会議場で配布した。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・2019年6月19日の議会一般質問のために、平成28年（行ウ）第17号公金支出金返還請求事件に関連した資料集を作成し配布した。複雑な内容の質問は、耳で聞くだけでは理解しにくいので、情報公開で得た資料等をまとめて理解の助けとした。
	*経費について 一般質問のための資料集コピー 7,800円	

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・書籍の購入 1、ひとりでごんばってしまうあなたのための子育ての本 熊谷晋一郎（著）、上岡陽江（著） 2、東京貧困女子～彼女たちはなぜ躓いたのか 中村淳彦（著）
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>《1、ひとりでごんばってしまうあなたのための子育ての本の概要：お母さんはなぜ家族のすべてを担ってしまうのか。ネグレクトや虐待のない子育てはどうしたらできるのか。暴力の連鎖を断ち、日々の暮らしを豊かにしていくにはなにが必要か。》</p> <p>《2、東京貧困女子の概要：奨学金という名の数百万円の借金に苦しむ女子大生風俗嬢、理不尽なパワハラ・セクハラが日常の職場で耐える派遣OL、まじめな女性ほど罠に陥る官製貧困、明日の生活が見えない高学歴シングルマザー一等々。丹念に聞き続けたノンフィクション》</p> <p>市民からの生活相談のなかでも、子どもの障がいや養育・教育に関するものや女性ならではの相談が増えているので、相談支援の基礎情報・参考資料として購入した。1、「ダルク女性ハウス」の代表上岡陽江氏や、障がいのある小児科医熊谷晋一郎氏の実践から語られる言葉は身に染みるもので、相談者としての心構えを一から問われている気がした。たいへん勉強になった。2、貧困に喘ぐ女性のリアルな現実を知ること、相談支援にあたる者に必要な想像力・共感力を強化することに役立った。</p> <p>*経費について</p> <p>1、ジャパンマシニスト社刊 1,760円</p> <p>2、東洋経済新報社刊 1,650円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<p>・書籍の購入</p> <p>1、農薬要覧 2009年版、2018年版</p> <p>2、食べものが劣化する日本 安田節子（著）</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>《1、農薬要覧の概要：2009年版、2018年版 農薬の生産・出荷、輸入・輸出、流通・消費など農薬に関する統計資料》</p> <p>《2、食べものが劣化する日本の概要：農薬やホルモン剤などの健康への影響が明らかになり、禁止する国々が広がっている。しかし、日本は米国の農産物輸入の拡大要求に応じて、食品安全規制を緩和し続けている。医療が進歩しているのに、国民の健康が悪化し、とりわけ子どもたちの発達への影響が懸念されているその背景に、「食べものの劣化」の問題がある。》</p> <p>学校給食に有機無農薬米を導入するにあたって、基礎情報・参考資料として購入した。「農薬要覧」で現在と10年前のデータを比べると、ネオニコ系農薬や除草剤の使用増加がよくわかり、有機農業や環境保全型農業の取り組みが急がれることを実感した。また、「食べものが劣化する日本」で取り上げられた事象についても、農薬要覧から読み取れる日本の現状を反映しているかのような感じだった。</p> <p>*経費について</p> <p>1、日本植物防疫協会刊 農薬要覧 2009年版 3,700円</p> <p>2、食べもの通信社刊 食べものが劣化する日本 2,500円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	新聞の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 1、「日本教育新聞」の定期購読 2、「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、教育新聞 「教育」だけに特化した週刊の新聞。過去記事を検索できて便利。教育や福祉に係わる課題解決や調査研究に役立つ情報が得られる。 2、婦人民主クラブ新聞・ふえみん 女性、ジェンダー、平和、環境など、様々な課題解決に役立つ情報が得られるため定期購読している。 ・第 3220 号 (2019/05/15)「候補者男女均等法」後、初の選挙を振り返って ・第 3226 号 (2019/07/15)“香害”による病～化学物質過敏症～ ・第 3237 号 (2019/11/15) ゲノム編集食品が食卓へ ・第 3243 号 (2020/01/25)「介護」が危ない ・第 3247 号 (2020/03/05) 性暴力サバイバーが頑張らなくても権利が守られる社会に向けて、等々の記事には様々な問題提起があり、議員活動に必要な幅広い知見を得るために役立っている。 *経費について ・日本教育新聞 5,400 円/2019 年 5 月 6 月分 ・婦人民主クラブ新聞ふえみん 9,000 円/年

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・香害に関する学習会等で使用する貸し出し用資料の購入 ちいさい・おおきい・よわい・つよい No. 107 特集記事 「こどもの空気・環境汚染中」
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>《「こどもの空気・環境汚染中」の概要：虫除けに、除菌剤や消臭剤、洗濯物の柔軟仕上げ剤・・・成分、安全性は？「におい」にまつわる製品が大流行。食べ物より空気がいまや問題、被害続出。どう対処したらいいの？》</p> <p>ここ数年の「香りつき柔軟剤」の普及は、過剰な清潔志向と相まって、制汗剤、消臭・芳香剤など化学合成香料の多用を招き、化学物質過敏症の発症を助長している。あらゆる所に香りが、それも毒性のある化学合成香料が漂う社会になっており、香りによる健康被害「香害」が懸念される。</p> <p>この「香害」について学習会等を開催するときの貸し出し用資料として購入した。在庫廃棄に伴う割引価格であったため、8冊購入し活用している。</p> <p>*経費について ・ジャパンマシニスト社刊 2,240円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	雑誌の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	雑誌の定期購読 民活動総合情報誌「ウォロ」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>市民活動総合情報誌「ウォロ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア・NPOをもう一步深く、というコンセプトで大阪ボランティア協会が発行している市民活動総合情報誌。分野・セクターを越えた社会的課題に市民がいかに関わるかを独自のアプローチでタイムリーに発信しているので、議員活動に必要な市民目線や着眼点に気付かせてもらえる。 ・2019年4-5月号【特集：届け市民の声 政治と市民活動最前線】2019年8-9月号【市民活動と行政の協働で子どもの最善の利益をめざす】事例：高校生居場所カフェ（officeドーナツトーク）／虐待通告電話受電対応・子どもの安全確認（関西子ども文化協会）2020年2-3月号【現場は語る～コーディネートの現場から】精神障害がある施設利用者のボランティア参加―地域とつなぐコーディネーション等々、参考になる記事が多く議員活動に役立っている。 <p>*経費について ・「ウォロ」の定期購読 3,300円/年</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	ウェブマガジンの定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	ウェブマガジン「議員 NAVI」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> ・地方議会議員に必要な政策立案・実行に関する情報を「情報誌」と「専用 WEB サイト」から入手できる。また、公布された法律はすべて掲載されているので、法律の制定状況・法律の概要・市区町村への影響等を必要に応じてすぐに調べることができるので重宝している。 ・情報検索提供サービスを利用して、一般質問や政策提案に役立てた。 ・統一地方選後の特集記事「はじめての議案審査」は、自治体議員の心構えとしても初心にかえって、さらに深く学ぶことができた。 ・シリーズ「新しい議会の教科書」では、女性議員の増加を多様性の充実に、新たな議会を創造する地方選挙制度、新たな議会を進める会派・地域政党を考える等、示唆に富んだ充実した内容が多くあり勉強になった。 <p>*経費について ・定期購読料 19,440 円/年</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	ホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	随時（一か月に数回のペースで情報更新）
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林じゅん子 http://junko.voice.japan.net/
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>市民から多くの意見や相談が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。</p> <p>主なものは、次の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、電磁波過敏症に苦しむ方々からの問題提起があり、電磁波の問題や5G導入に向け心配される健康被害等について、学習会を開催するなど啓発と注意喚起に努めた。 2、市内の太陽光発電施設の乱開発について、情報共有と対策に関する相談は今年度も相変わらず多かった。 3、ラジコンヘリによる松枯れ予防の農薬空中散布が、あまりに無防備に行われていることについて、多くの相談が寄せられたので、県や市と連絡を取り改善に向けて働きかけた。 4、生活保護や障害年金の相談、教育相談、生活相談や、セクハラ、パワハラ、モラハラ等の労働相談など。 <p>*経費について</p> <p>・ホームページの運営管理費 44,100 円のうち、22,050 円を広報公聴費に充当</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	広報紙の発行	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市議会議員小林じゅん子の議会活動・議員活動を市民に広報するため	
活動の概要	日時	定例議会ごとに発行 第 67 号、第 68 号、第 69 号、第 70 号の 4 回発行
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	小林じゅん子の広報紙「種まき通信」を作成し、新聞折り込みや郵送、議員活動等にて配布。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>定例議会ごとに開催している議員活動報告会・まちづくりトークと連携して、市民から意見聴取に努めた。多くの意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。</p> <p>1、松枯れ防止の農薬空中散布については市が関与して危険回避等の配慮が感じられるが、ゴルフ場や田畑への空中散布には配慮が感じられず不安。</p> <p>2、特別支援学級への教員の配置が少なくなっているのではないかと。発達障害のような軽い障がいの子どもは、普通学級で受け入れられるよう支援の教員を増やしてほしい。</p> <p>3、香害に関する啓発活動に積極的な安曇野市としては、化学物質過敏症の児童生徒の転入を受け入れてもらえないか。</p> <p>4、電磁波による健康被害が心配なので、安曇野市の ITC 推進の方針を見直してほしい。</p> <p>5、住宅地に隣接したソーラー発電施設の建設について</p> <p>6、公共施設の使用料や減免制度について</p> <p>7、福祉医療制度や児童扶養手当と障害年金の併給について</p> <p>*経費について ・種まき通信第 67 号の新聞折り込み代 26,378 円のうち、13,150 円を広報広聴費に充当</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	無所属議員 2 人による議員活動報告会	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員活動報告会を開催し、議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 4 月 20 日（土）14 時～16 時 穂高会館にて開催 令和元年 10 月 27 日（日）15 時～17 時 穂高会館にて開催
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> 定例議会後に開催する計画で、年間 4 回開催した。 議員活動報告会を親しみやすいものとするため、『安曇野まちづくりトーク』として開催している。 定例会の報告と市民との意見交換を行う。 トピックとして注目の行政課題を取り上げ、広く市民の意見を汲み上げる場とする。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> 毎回 10～15 人ほどの市民参加があり、活発な意見交換が行われている。広報公聴の場として有効な機会となっている。 安曇野市議会主催の議会報告会への意見が多く出され、報告内容の工夫や、開催回数・開催地域を増やすことなど、広く市民の参加を促すよう要望があった。 チーム議会として政策実現に向けた動きに期待する声が多くあった。 掘金給食センター廃止の問題、JR 安曇追分駅等の完全無人化の問題、地下水汚染の問題、有機農業の取り組み、安全な学校給食、保育の民営化の問題等々、さまざまな意見を市政に反映させていきたい。 参加者をふやしていくことが課題である。 <p>*経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> 会場費（穂高会館会議室使用料 2 回分）3,240 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。